ツルッ・プルッの肌を手に入〜れた！
——モアーヌサロン体験——

モアーヌではいつだって
カウンセリング"大"重視！
「肌をよ〜く知ったヒトで
お手入れをしなくっちゃ」
とビューティーカウンセラーの
石野センセイ
1h 50分の
カウンセリング・タイムは
マイクロスコープなどの
マシーンも使って
お肌の状態を
しっかり確認。
肌に必要なことは
なにかを見極める！

まずは
カウンセリング

ビューティクリニック

疲れが溜まると同時に
お肌の乾燥も気になるヘっ！
ってコトで今の注目は
「乾性コース」
たっぷりのカウンセリングの後は
ベッドに横になって
クレンジング→スチーミング→
マッサージ→
肌質に合わせたパック→
美容液の行程で約1時間
うるぅ〜と生まれ変わった
肌へと変身！

モアーヌサロンでのケアは
疲れのとれた心地よ〜い
ハンドマッサージが中心
スタッフのハンドテクニックが
肌の持つ力を引き出してくれて
かりてないしっとり感にビックリ
ザみっきにさせる手でもあるかな

コノ手に感謝！

カシー化粧品

肌の状態を見極めて
最適な化粧品を
セレクトしてもらえるのが
モアーヌサロン
もちろん内面からの美しさは
サロンでケアするだけじゃなく
ホームケアも重要なポイント
自分でも簡単にできる
効果的なアドバイスも
教えてもらえる！

11/1〜11/30
の期間京都CF!読者のみ
乾性コース
通常4,500円を2,500円に

安心・信用・低料金のカシービューティクリニック
左り馬モアーヌサロン堺町店
京都市中京区堺町錦上ル 萱・林治ビル1F
TEL 075-212-2120（要予約）

デザイン・ユニット
FHAMS
フ ァ ム ス

KYOTIAN I.D.
キョーティアンアイディ

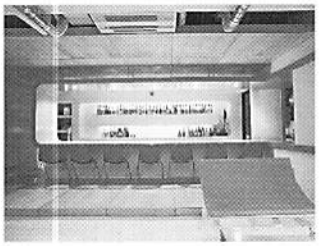
左から福本祐樹、橋本裕司、安藤陵太郎、向山尚徳、笠原慎一郎の5人ユニット。精華大学芸術学部の同級生。卒業後約1年を経て、ユニットとして活動開始。FHAMSとはそれぞれの名前の頭文字を組み合わせたもの。

デザイン・ユニットとは…
FHAMSに限って言えば、建築設計・内装デザイン・什器デザイン＆施工・製作という4つのエキスパート達がひとつのチームとして共に仕事をすること。その構成は様々で、一様には言えないほど多岐に渡る。

ソロもコラボもOKの緩い枠が生む伸びやかさ

染め物工場の2階部分の天井を抜き、時を経てきた梁を見せた事務所に。仕事優先で後回しになり続け、先日ようやく完成。

FHAMSとしての活動をスタートするキッカケとなったのが、北白川にあるダイニングバー「ハクナ・マタータ」。



最新作は河原町今出川のバー「Sugar Trip」(P.73参照)。

場所は西陣、染め物工場だった2階建てが、デザインユニット・FHAMSの5人にとっての作業スペース兼事務所兼住居だ。「最初は住んでいるのは2人だけだったんだけど、便利だし場所はあるしってことで今では全員が住んでる」。まさに職住一体、それは紛れもない西陣スタイル。ご近所さんとの挨拶も欠かさず、「ここに来てからゴミの分別もしっかりするようになったし（笑）」と言う。すっかり地域密着の西陣という町に溶け込んでいるが、西陣という場所をあえて選んだ？と尋ねれば、「単にこの建物が借りたかっただけで、場所はどこだってよかったけど」との答え。町という枠は、意識に置きつつも囚われてはいないらしい。

そもそも5人が出会ったのは建築を学ぶ大学でだった。建築の先に目指すものは、建築設計・内装デザイン・ファニチャーデザインなど異なったが、それゆえに「5人で一緒に何かやりたい」と考え、卒業して1年後、それぞれの得意分野を引っ提げての再集合となった。きっかけは共通の友人がオープンさせた店舗の内装を手がけるため、一人また一人と参加していったこと。それまではバラバラに働いていた5人が初めて一つの仕事をし、心が固まった。ズシンとくる手応えがあったのだ。不確実な将来に対する不安や懸念がなかったわけではなかろうが、そこには迷いなど微塵も感じられない。ちなみに5人の頭文字を並べた「FHAMS」というユニット名も「学生の頃に、自分達に名前付けるんだったら『FHAMSってのはどう？』なんて話もあったし、それ以上いいのも思いつかなかったし」という。飄々と5人のうちの誰かが話し、4人が相づちを打つ。

さて、一店舗目を手掛けてから約2年。オーナーの意を存分に体現した店舗をひとつまたひとつと作り上げてきた。そんな彼らのスタイルは各自の得意分野を担当しつつ、全員でデザインから施工までを全てを手がけるが、あくまでも個人ありき。建築をやっていきたい、左官職人としてスキルアップしたい、web・グラフィックを、家具を、什器を、内装を…。「FHAMSとは、個々人のステップアップとしての集まりとも言えるし、逆に違うジャンルの人が参加して仕事をすることもあるだろうし」。ユニットと言ってもルールは必要に応じて自在に変化するのだ。「誰かが修業に行きたいなら行けばいいと思うし、辞めるって場合もあると思う」とまでサラリと言う。

決して完成形ではないのがFHAMSだ。発展途上ユニットであるがゆえの、フレキシブルさと想像のつかない期待感はますます膨らみそうだ。

Infomation
今秋、念願のHPが完成。
http://www.fhams.com